

令和5年度都立上野高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	「読むこと」・「書くこと」の指導の充実	論理展開を的確に捉え、要旨をまとめることができる指導	小論文模試の実施
地歴	「主体的・対話的で深い学び」につながる授業作りをする	・大学入学共通テストの問題分析を複数の分析資料を使い各教科担当で行い教科指導に生かす。 ・学習の見通しを生徒が持てるように、毎時間学習課題を提示し、学習内容・活動に応じた振り返りの場面を設定し、生徒の主体的な活動を促すようにする。	・地歴教科担当で共通テストの分析会を開き、思考力・情報処理能力を要求される問題へのアプローチ法を検討する。 ・「社会的な見方・考え方」を働かせ、深い学びによって思考・判断したことを適切に表現する力を身につけることで、知識技能に加えて、思考力・判断力を要する入試問題に対応したり、「探究」にアプローチできるように、学習方法についての教科会を開催する。
公民	「主体的・対話的で深い学び」につながる授業作りをする	・大学入学共通テストの問題分析を複数の分析資料を使い各教科担当で行い教科指導に生かす。 ・学習の見通しを生徒が持てるように、毎時間学習課題を提示し、学習内容・活動に応じた振り返りの場面を設定し、生徒の主体的な活動を促すようにする。	・公民教科担当で共通テストの分析会を開き、思考力・情報処理能力を要求される問題へのアプローチ法を検討する。 ・「社会的な見方・考え方」を働かせ、深い学びによって思考・判断したことを適切に表現する力を身につけることで、知識技能に加えて、思考力・判断力を要する入試問題に対応したり、「探究」にアプローチできるように、学習方法についての教科会を開催する。
数学	主体的・対話的で深い学びの実現を目指す数学的活動	・数学のよさを認識し、積極的に数学に取り組もうとさせる工夫。 ・粘り強く数学的論拠に基づいて判断し、問題解決の過程を振り返って考察を深める授業内容。	数学を活用して事象を論理的、統合的・発展的に考察し、簡潔・明瞭・的確に表現する力をつける授業の実施。
理科	自然を探究する能力や態度を養う学習活動の充実	科学技術の成果と日常生活の事例から興味関心を高めるよう努める。身近な事象に関連した観察、実験を行っていく。	近年の入試問題より身近な事柄に関連した問題を解説したり、新課程における思考力・判断力を求める問題に対しても解答に導くか検討していく。
保健体育	生涯スポーツを見据えながら、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成する。	グループ学習を通じて、安全に且つ運動の合理的、計画的な実践をおこなう。また、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	タブレット端末を利用した運動時のフォームチェック、効率の良い練習方法などの工夫。
芸術	生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力の育成	・4月の教科会で芸術三科としての指導目標と共通事項についての確認 ・生徒が相互に作品を鑑賞できる環境整備 ・定期的な科会における芸術三科お互いの授業内容についての情報交換等の機会の充実	・発表や講評の機会を取り入れ、作業や制作の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業内容の考案と実施 ・各種芸術発表会・展覧会等の周知活動の充実

英語	表現力の向上	・「話すこと」「書くこと」に重点を置いたパフォーマンステストを、各学年、学期に2回程度実施 ・TEEP ROOMを活用し、個別にJETと交流する機会の提供	・多読指導を行い、12月にスピーチコンテスト(ビブリオバトル)を実施 ・オンライン英会話に基づくself-evaluation sheetの作成・活用
情報	問題の発見・解決に向けて、事象を情報とその結び付きの視点から捉え、情報技術を適切かつ効果的に活用する力を育む	問題解決を主眼に置き、解決に向けて情報技術を効果的に活用させる取り組みを様々な場面で体験させる。	共通テストを常に意識させ、問題演習をスタディサプリ等で随時行っていく。
家庭	「生活に生かす」ための授業実践	・自分の生活に置き換えて考えさせるプリントの活用 ・自宅で1人でも実践可能な調理実習の実施 ・被服の修繕に利用可能な技術の習得が可能な被服実習の実施	・ホームプロジェクトの紹介 ・各種コンテストの紹介